

「湘南ゴールド」使用商品をサークルKサンクスが再販 ～全農かながわで原料販売～

株式会社サークルKサンクスから、神奈川県が開発した柑橘「湘南ゴールド」を使ったデザートとパン3品が、5月26日（火）から数量限定で販売される。昨年は関東限定販売だったが、今年は全国のサークルKとサンクス全6,336店（H27年4月末時点）で販売予定。「湘南ゴールド」の特徴である香りや爽やかな甘さと酸味のバランスを活かした美味しさが好評で、昨年「フード・アクション・ニッポン アワード 2014」商品部門で優秀賞を受賞した。原料となる「湘南ゴールド」生果は、JAかながわ西湘エリアで生産されたもので、全農かながわから今年新たに約800キロの原料を供給した。

同社は神奈川県と包括協定を締結して地域食材を「地産地消」に取り組んでいる。また、同社が2010年から展開する地産地消企画「関東MOT PROJECT」の対象商品となっている。



上)「湘南ゴールドのレアチーズ
(税込 240 円)」

左)「ホワイトサンド(湘南ゴールド
&ホイップ)(税込 125 円)」

右)「湘南ゴールドのシュークリーム
(税込 150 円)」

